

# Mémoires 2018

## ホープフルステークス



AR

第35回ホープフルステークス(GI)優勝馬 サートゥルナーリア

## 大望を抱き、クラシック戦線へ

GI昇格2年目を迎えたホープフルステークスから、レース名の通り、翌春のクラシックへ向けて大きな期待を抱かせる才能が羽ばたいた。

単勝1.8倍の断然人気に推されたのは、ここまで2戦2勝のサートゥルナーリアだった。父は、初年度産駒のアーモンドアイが牝馬三冠制覇を達成し、ジャパンカップも制したばかりのロードカナロア。母は「日米オーケース制覇」のシーザリオ。兄にエピファネイア、リオンディーズという2頭のGI馬を持つ良血馬は、デビュー前から評判になっていた通りの能力の高さで、新馬戦、オープンの萩ステークスと余裕を残した走りで楽勝して、この年末のGIへ向かってきた。

2番人気のアドマイヤジャスタは、父が新種牡馬のジャスタウェイで、こちらも豪GIを制したアドマイヤラクティの半弟という良血馬。未勝利戦と紫菊賞を連勝して臨んできた。続く3番人気には、札幌2歳ステークス、東京スポーツ杯2歳ステークスと重賞を連勝中のハービンジャー産駒ニシノデイジーが推された。

ゲートが開くと、注目のサートゥルナーリアは好スタート。いったんは先頭に立ちかけたが、コスモカレンドウラを先に行かせて2番手に控える。レースはそのままゆったりと流れ、3コーナーから徐々にペースアップしていく。サートゥルナーリアは内に閉じ込められた格好で動けず、その間に外から押し上げてきた各馬が前に出ていった。

直線でも前の馬たちが壁になって進路がなく、一瞬、ピンチに陥ったかに思えたサートゥルナーリア。しかしアドマイヤジャスタとブレイキングドーンの間にわずかな隙間を見つけると、そこからは圧巻だった。あっという間に割って出て、一気に突き放し、最後は手綱を抑える余裕も見せながら1馬身半差でゴール。終わってみれば、またもや完勝だった。

ミルコ・デムーロ騎手はレース後に「今年いちばん強い2歳馬」とその能力の高さを絶賛。その言葉通り、サートゥルナーリアは翌春、同じ舞台で行われる皐月賞を制することとなる。



▶兄に続いて、GIウイナーとなったサートゥルナーリア。



▲各馬が動き出す4コーナー、サートゥルナーリア(帽色・青・左)は内で脚をためる。

第35回ホープフルステークス(GI)										
着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム	/着差	人気	通過順位	
1	サートゥルナーリア	牡2	55	M. デムーロ	中竹 和也	2:01.6	①	2[2]3[4]		
2	アドマイヤジャスタ	牡2	55	C. ルメール	須貝 尚介	1 1/2	②	2[2]2[2]		
3	ニシノデイジー	牡2	55	勝浦 正樹	高木 登	3/4	③	4[4]6[9]		
4	コスモカレンドウラ	牡2	55	戸崎 圭太	田中 博康	1 1/2	⑧	1[1]1[1]		
5	ブレイキングドーン	牡2	55	福永 祐一	中竹 和也	ハナ	④	6[6]3[2]		
6	ヴァンドギャルド	牡2	55	C. デムーロ	藤原 英昭	アタマ	⑤	2[1]1[0]7		
7	ヒルノダカル	牡2	55	松田 大作	北出 成人	1/2	⑨	6[6]5[4]		
8	キングリスティア	牡2	55	内田 博幸	河内 洋	ハナ	⑥	1[3]1[3]1[0]		
9	ミッキー・ブラック	牡2	55	O. マーフィー	音無 秀孝	2 1/2	⑦	10[10]6[7]		
10	マードレヴォイス	牡2	55	三浦 皇成	田村 康仁	1 1/2	⑯	1[1]1[9]1[0]		
11	ジャストアジゴロ	牡2	55	田辺 裕信	大和田 成	1 1/4	⑩	8[8]6[4]		
12	ハクサンタイヨウ	牡2	55	松岡 正海	浅野洋一郎	2 1/2	⑫	8[8]10[12]		
13	タニノドラマ	牡2	55	池添 謙一	松田 国英	大差	⑪	4[4]10[13]		

単勝 ⑤180円 複勝 ⑥110円 ⑧150円 ⑩140円 枠連(4-6)550円  
 馬連 ⑤-⑧640円 馬単 ⑤-⑧840円 ワイド ⑤-⑧260円 ①-⑤250円 ①-⑧560円  
 3連複 ①-⑤-⑧1,130円 3連単 ⑤-⑧-⑩3,650円

ハロンタイム 12.8-12.0-13.0-12.5-12.2-11.8-11.8-12.2-11.5-11.8  
 通過タイム 600m:37.8-800m:50.3-1000m:1:02.5-1200m:1:14.3-1400m:1:26.1-1600m:1:38.3-1800m:1:49.8

優勝馬 サートゥルナーリア

2016.3.21生 父ロードカナロア 母シーザリオ 母の父スペシャルウィーク  
 安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)キャロットファーム